

はしゃぎっ子

たかはし ゆうき
高橋 優輝くん(桐原)平成26年9月3日生まれ
喜子さんの長男

新幹線とトーマスが大好きで、たくさんの電車の名前を覚えた優輝。将来トーマスになる!と教えてくれました。たくさん食べて元気に育ってね♥…お母さんから



つじもと ほのかちゃん(鶴殿)

平成26年9月16日生まれ
将利さん&りささんの次女

うたもおどりも大好きなほのか。いつも「見てみて~」と披露してくれます。お姉ちゃん、弟と仲よく、これからも笑顔で元気に育ってね♥…お母さんから

こぶち まき
小渕 真季ちゃん(鶴殿)平成26年9月2日生まれ
智裕さん&文さんの三女

こんにちは、まきです。姉のマネをして自分で頭を洗うことにハマっています。必死に洗う姿がかわいいです。これからも姉妹仲よくしてね♥…お母さんから

9 月生まれの3歳児

KIHO YOUNG
No.139
若い衆登場ながまつ かえで
永松 楓さん(鶴殿・20歳)

本場のタツカルビを食べたい!

◆お仕事は?

紀宝町役場福祉課で4月から臨時職員として事務のお手伝いをしています。

◆趣味は?

親に誘われて高校生のころからソフトバレーをしています。あと読書も好きで、湊かなえさんや辻村深月さんのミステリーなどをよく読んでいます。

◆旅に行くとしたら?

辛いものが好きなので、本場のタツカルビを食べてみたいのと、韓流ドラマが好きなので、韓国に行つてみたいです。

◆理想のタイプは?

あまりおしゃべりが得意ではないので、会話が少なくても一緒にいて落ち着ける年上の方にあこがれます。

◆今の目標は?

20歳になつた自覚がまだ乏しいので、しつかりと内面を育てて歳相応の自立した女性になります。

◆町の好きなところ

ゆっくりと時間が流れているところがいいですね。同級生の多くが町外に出でてしまっているので、戻ってきてほしいですね。

PENRELAY
No.139
ペンリレー

私は、7年前に実家のみかん農家を継ぐために松阪市から紀宝町に帰ってきました。現在は、母に手伝つてもらい実家でみかんを栽培しながら、休日は趣味のバイクのカスタムや友人とツーリングしたりするなどして楽しんでいます。紀宝町は自然

豊かで、バイクで走つていると季節の変化をより感じることができます。父は、私が紀宝町に帰つてく前に亡くなつてしまつたため、はじめは右も左もわからず、周りの方々にいろいろと手助けしてもらいました。

岡 勇人さん(大里)

みかん農家さんは、その時期にやらなければいけないことをひとつひとつ丁寧に教えてもらつたの職員さんや普及所の方々には、みかんの樹を切る剪定作業のコツを教えてもらつたり、実際に剪定作業を手伝つてくれたり、病害虫が多く発生する時期に連絡をして教えてもらつたりしました。JAの職員さんや普及所の方々には、みかんの樹を切る剪定作業のコツを教えてもらつたり、実際に剪定作業を手伝つてくれたり、病害虫が多く発生する時期に連絡をしてくれたりしました。いろいろな方に助けていただき、本当に感謝しています。

また、実際にみかんを作つてみてわかりました。夏場の暑い中での草刈りや、農薬や肥料を散布したりなど、きれいでおいしいみかんを作るためには本当にたくさんの農作業があり大変です。それでも、私が子どものみで、「ウチのみかんはおいしいです」と言えるようなみかん農家を目指して試行錯誤しながら作つていきたいと思います。

これからも自信をもつて誰にでも「ウチのみかんはおいしいです」と言えるようなみかん農家を目指して試行錯誤しながら作つていきたいと思います。

10月号は鶴殿の小鷦誠さんです。岡さんからは、「いつもありがとうございます」と言います。これからもよろしくお願ひします。



昨年育てた木熟の不知火

PROFILE
おか はやとさん

実家のみかん農家を継いで試行錯誤しながらがんばっている岡さん。「夏の暑さに負けて倒れないように、また、台風の恐怖におびえながら、みかん作りに励んでいます(笑)」と話していました。